

横浜会議(フューチャーセッション) 「ダブルケア・超高齢・少子化 社会の課題を対話によって乗り越える」

超高齢・少子化が急速に進む中で「男女共同参画社会」をどのように実現していくべきか?を多様なステークホルダーの対話によって探るフューチャーセッションです。具体的な対話のテーマとして、「育児と介護のダブル・ケア」を掲げ、ダブル・ケアに直面しながら、はたらくことについて、家族や地域、企業、専門家、行政がどのようなチームワークで支えて行くか?という視点で話合います。
(保育つき)

日時:2015年6月5日(金)午後2時30分~午後5時30分

場所:フォーラム南太田(横浜市南区南太田1-7-20 TEL:045-714-5911)

* 京浜急行線 南太田駅下車 徒歩3分 横浜市営地下鉄 吉野町駅下車 徒歩7分

共催:横浜市政策局 横浜市男女共同参画推進協会
横浜国立大学男女共同参画推進センター、経済学部附属アジア経済社会研究センター

タイムテーブル:

1 挨拶 横浜国立大学 理事・副学長(総務・男女共同参画担当)大門正克氏
横浜市女性活躍・男女共同参画担当理事 池戸淳子氏

趣旨説明 横浜市政策局 関口昌幸氏 横浜国立大学 相馬直子氏

2 横浜国大男女共同参画推進の取組みとダブルケア問題
横浜国立大学男女共同参画推進センター 鈴木紀子氏

3 事例報告

(1)企業の取組みから:

一人のダブル・ケア社員として/企業のダブル・ケア支援の取組/
企業のサービスがダブル・ケア支援につながる可能性

向洋電機土木株式会社 横澤昌典氏 ヤフー株式会社 斎藤由希子氏
ソニー生命保険株式会社 池田数人氏 富士ゼロックス 水谷美由起氏

(2)NPO(市民事業者)の取組みから:ワーカーズコレクティブという働き方と、ダブルケア
NPO法人ワーカーズコレクティブ協会理事 中村久子氏

(3)育児・介護・仕事の両立のために:介護と育児支援の連携とダブルケア支援の可能性
NPO法人さくらんぼ 理事長 伊藤保子氏 戸塚区原宿地域ケアプラザ 菊地真弓氏
ワーカーズコレクティブ たすけあい栄 知野朱美氏

4 グループディスカッション&報告

「ダブルケアをしながら働くことについて、地域や企業で何ができるか?」
グループディスカッションを行い、議論を最後に共有化します。

5 全体統括&今後に向けて: 横浜国立大学 学長 長谷部勇一氏

お問い合わせ、お申し込み:参加申込みは、6月4日(木)までに、
ss-ssc@city.yokohama.jpもしくは電話 045-671-2066まで、
ご連絡ください。保育つきです(無料)。
保育が必要な方は、6月1日(月)までに上記にご連絡ください。

